

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 104 号 平成 30 (2018) 年 12 月 4 日発行

定価 100 円

発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六ー四三

みこころセンター4F

定価一〇〇円



平成三〇年
十二月四日(毎週火曜日発行)

AJU通巻
増刊第一三二七二号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認

「あなたのユメ叶えましょう②」

「アピタ長久手店とプール！」

10月5日（金）輿石圭介さん、河合浩輝さんと一緒にランチ&プールに行って来ました。

長久手市にあるアピタでランチを食べ、モール内を散策。浩輝くんは、毎週末アピタ長久手店に通うほどの常連客。持参していた文字盤で、何度も「あ・び・た・な・が・く・て」と話していました。ランチは5人とも同じデミグラスオムライスを食べました。

その後、名古屋市障害者スポーツセンターでプール。有難いことに、1レーン貸し切りで使わせて頂きました！スポーツセンターでは着替えるのに手間取ってしまい、遊ぶ時間が短くなってしまいましたが、浮き輪に乗って楽しそうに笑う圭介さんと浩輝さん、職員の抱っこでもユラユラと楽しそうに笑って過ごしていました。（たら）



「プールとカラオケ、マクドナルド！」



亀谷さんは普段から仲間の皆さんに、よく歌を披露してくれます。「ら〜りら〜」とロズさみ、『地球号の歌』など、いろんな歌を作词作曲しています。プールはとっても気持ちよさそうに漂ってリラックス〜♪亀谷さんは浮き輪を使いぶかぶか。マクドナルドではダブルチーズバーガーをテイクアウト！持ち込み可能なカラオケ店がかぶりつき、幸せそうな顔をみせていました。

歌は十八番の“サザエさん”音程をとりながら、途中寝ころび、アニメ“クレヨンしんちゃん”の曲も歌っています。初めての亀谷さんとのカラオケ、とても上手でした。昨年のレクリエーションでは、一緒に映画を観ましたが、前回よりもたくさん笑顔のあった亀谷さんでした。（イワンコフ）

同日、もう一人のレクがありました。予め、本人と相談はしていましたが、プールに向かう車中「何処の銭湯行くの？」と嬉しそうに尋ねてきました。

その時の誠さんの気分で、やりたいことを引き出して行くことと決め「今日は誠さんの好きなこと、何でもできますよ」と伝えると、「えっ、僕にそんな自由があるの！」と驚いていたのが印象的でした。

プールでは、得意のクロールで何往復もし、昼食は、小さな声で「カレーうどん」が食べたいとの返答。急いで調べ定食屋へ。その後、どうしようかと尋ねると、亀谷さんとカラオケに合流することとなりました。（古謝）



「撮り鉄がしたい！」

10月19日、大の電車マニアの凌さんと、鉄道旅に出掛けました。題して『撮り鉄・男の旅』！！目的地は名鉄・豊橋駅です。あともう少しで静岡県・・・思えば遠くへ来たもんだ・・・(古っ)。目的は「現役の名鉄のパノラマカー、最古の車両を写真に納めたい！そして、出来れば乗りたい！」です！しかし、その車両はとて少なく、当日、どこを走っているかも分からない為、本人曰く「一か八かの運勝負」の旅ということ・・・大丈夫なのか・・・(汗)。しかし、できる事なら、その夢を叶えてあげたい、とこの旅に同行させて頂きました。



麦の里から最寄りの名鉄瀬戸線・尾張瀬戸駅からスタート。早めに到着したものの、早速「乗ってみたい」そして、「写真を撮りたい車両があるので待ちたい」と暫く待つことに・・・。

すると、出発した列車の後ろで停車していた車両が、凌さんの撮りたかった車両で大興奮！早速、写真を撮りました。予定時刻に尾張瀬戸駅を出発、電車トークが止まりません！！

約1時間半後、名鉄名古屋駅に到着。到着した特急はパノラマカーでない特急車両でしたが、指定席に着くと、乗れた事が嬉しそうで、車両のガタガタ音や景色を楽しんでいました。

お昼に豊橋駅に到着。帰りの時間もある為、チャンスは1時間！しかも、その間に特急が到着するのは3回という、限りなく低い確率・・・。

1回目、パノラマカーが到着するも、新型車両・・・。元々、パノラマカーは写真に納めたかったので、1枚撮影・・・。その後、JRのホームのベンチでパンを食べながら、刑事さながら張り込み(笑)。すると、JRのホームには特別急行「伊那路」が到着し大興奮の職員！（実は鉄道オタクの職員・笑）、その後、名鉄ホームの向かいに到着するJR飯田線のワンマン列車が到着する度に、大興奮し、写真を撮っている職員をそっちのけで(汗)、凌さんは2・3回目のチャンスを待つも、先ほどと同じタイプ・・・。

結局、タイムリミットになり帰る事に・・・。しかし、帰りの列車の指定席券を購入した際に気づいていた！どうやら違うタイプの車両が豊橋駅に到着する事を！！

よく見ると、今までのパノラマカーとは違うパノラマカーが豊橋駅に近づいてきて、職員が気づき、やっぱり目的だった「名鉄最古のパノラマカー」でした！！なんとドラマチック！！写真も納めて、乗って帰ることもできました！！凌さんは感動し、「もう二度と乗れないだろうから」と一瞬、一瞬を噛みしめる様に、レールを走る音などを感じ、車両の中を見渡し、ずっと出会いたかった車両に、こうして乗っている事を実感していました・・・。通る駅を見ると、その車両を写真に納めようとする、シャッターを押す別の撮り鉄もいました・・・。それだけ、貴重な車両なのでした。



列車が到着する度に2人でワクワクする期待感、そして、最後の最後で目的の車両に出会えた事を、涙を流しそうになりながら喜んだ凌さんの姿を忘れません！

今回は、「ミュージスカイ」に乗ってセントレアのフライトパークに行きたい、と目標を立てていました。鉄道じゃなくて飛行機なの！！という職員の嘆きは無視して(汗)、凌さんの野望はまだまだ続く。(隠れ鉄オタ・こぼゆ)

※撮り鉄とは、鉄道ファンの中でも、とりわけ列車の写真撮影行為を趣味とする者の総称。

「お弁当を買って、ピクニックがしたい！」

10月19日（金）〇〇さん、梶田実里さん、松本阿衣子さんの3人で、小牧市『四季の森公園』までお散歩へ行ってきました。

まず、「お弁当をみんなで買って分け分けしたいなあ〜」という仲間たちのリクエストにより、春日井のマックスバリュに寄ってから行くことにしました。マックスバリュに着くと、たくさんのお総菜が並んでいました。でも、たくさんありすぎるのも悩み物で…どれにしよう…となかなか決まらずでした。あれかな？これかな？と悩みながら、唐揚げやエビフライ、ポテトサラダ、お寿司などなど。みんなが大好きな定番お総菜をゲット♪そして、おやつも選んで、四季の森へ！

まず、ブランコや滑り台で遊んでいます。秋の風を感じて、みんな思い思い遊んでいました。それから、お待ちかねのご飯タイム♪外で食べるご飯はとっても美味しくって(^^)みんなペロリと完食しています。〇〇さんは「お・い・し・い！」とニコニコ顔で食べていました。

その後は、動物を見に行ったり、芝生でゴロンとしてのんびりしたり、鈴入りボールで遊んだり、バラ園を散策したり♪目一杯楽しみました!!阿衣子さんはブルーシートでゴロンと横になってキラキラ太陽と遊んでいるときに、とても楽しそうで「うふふ…」とよく笑っていました。

そり滑りコーナーもあって、実里さんは挑戦してみる気に！でも、そりが小さいので、大人は1

人で乗らなくてはいけないとのこと。しかも、距離も20メートルほどのロングコース。でも、「やってみよう」との事だったので、スタッフと併走することになりました。ヘルメットを装着して、丘のテッペンに。結構スピードも出たようですが、上手に一人で滑り降りてきました。滑り降りてきた、その顔はなんだか誇らしげに見えました。

おやつを食べて、帰りの車中では「楽しかったね！次のレクは何にしようかな〜」と、早々と次のレクの話が。次が楽しみです(*^_^*) (大下)



「体育館でサッカーに挑戦したい！」

一昨年はビリヤード、昨年はゴルフときて、今年は「サッカーがやりたい」というのが直紀さんの希望でした。と言うわけで、今年は尾張旭体育館を借りて、サッカーをやりました。さらに、昼食はカレーうどん、おやつにはドーナツを希望、まとめて実現できました。

サッカーは全くやったことがないが、「試合がしたい」「シュートを打ちたい」というので、少し悩みましたが、簡単に蹴り方を覚えてもらい、あとは遠くに離れてボールを蹴り合っていました。足がボールに当たらないというところからでしたが、ボールを強く蹴ることができた時には、とてもいい笑顔をしていました。一緒に行った職員も久しぶりにいい汗をかかせてもらえました。私は早めに休憩を入れさせてもらい、若い職員さんが主に相手をしてもらっています。

(坂本さん、お疲れまでした。)

(稲)

「お弁当を作って、ピクニックがしたい！」

相談したところ、弁当の具材は、おにぎりとサンドイッチ。具材の確認をしたはずなのに、前日の食材の買い出しでは、職員が見守りの中、カゴの中に冷凍パスタとモヤシが3袋入っていました。

迎えた当日、皆でおにぎりを握っていると、一人口をもぐもぐしている仲間が。

「あー！」と皆に気づかれると「ブー」っと、口から中身が飛び出し、笑いを誘っていました。目的地である小幡緑地公園へ着くと、まず昼食。普段は食事に時間の掛かる仲間も、自分で作った食事を両手に頬張っていました。「陽の温かさを感じるのは久しぶり」だと話し、日向ぼっこを楽しむ仲間もいました。今回、①仲間との相談 ②前日の買い物 ③食事を作る ④公園で遊ぶ ⑤ピクニック 手順を追って、仲間のやりたいことを叶えられたことは、私にとっても自信となりました。(古謝)



「岩屋堂で散歩がしたい！」

午前中の作業後に、市内の料亭で昼食をして、その後岩谷堂へ散歩に行くというレクリエーションでした。お店の方は予約してあったので、待ち時間無くスムーズでした。掘りごたつ付きの和室3テーブルあったお部屋を貸しきりにしてくれていました。みんなで広々とした空間でメニューを見て、選んでもらいましたが、仲間の会で決めた通り、健司さんはざるそば付きのsetメニュー、敏明さんはお刺身定食を注文して、2人共メニュー変更はなく、食べたかったんだなあ〜と感じさせられました。

平日でしたが満席で、10分程で用意して頂け、みんなで“いただきます”して食べています。健司さんも敏明さんも頬をふくらませ、とても美味しそうに味わいながら食べていました。麦の里では、我々も余裕なく、食事の表情をあまり見ることができないのが現状です。2人のそんな表情が見られて、私は嬉しく感じました。食後はまだ時間があったので、満足気な2人と「美味しかったネェ〜」と雑談して過ごしていました。

その後は岩屋堂に向かい、車中でもみんな笑顔でお喋りして楽しみながら向かいました。岩屋堂は、まだシーズン・オフでお客さんもチラホラ。紅葉も今一でしたが、天気は10月後半にしてはとても暖かく、散歩日和で、私は健司さんと一番奥の滝まで行き、敏明さんも直子さんと最後の大橋のところまでよく歩いてくれました。健司さんは滝まで行けた事に満足して、敏明さんは昔よく来た事があるらしく、直子さんと昔を懐かしがりながら、お店の案内をしてくれながら楽しそうでした。

仲間の会で時間に余裕を持ってスケジュールを組んでいたもので、ほぼ時間通りに過ごし、同伴した我々も楽しみ、満足できました。(BGM/さすらい 奥田民生/by Tomo)



グループホーム青色の麦 の誕生にご支援をお願いします



寄付金目標額 1,500万円

敷地面積:	272.00㎡
建築面積:	129.62㎡
延べ床面積:	159.98㎡
定員:	5名
予定総工費:	3,000万円

社会福祉法人麦では瀬戸市品野町1丁目の民家をリフォームし、グループホーム青色の麦開設準備を進めています。物件は、昭和55年9月新築・昭和62年5月改築で耐震工事が必要となっています。当初予定していた予算では十分な耐震化が出来ないことが分かりましたが、入所を希望する方々のためにも平成30年度中の完成を目指しています。

リフォーム案は下記の通りで、1階部分を大幅に改築し2階部分はほとんど手を加えません。



障害者とともに歩む麦の会では、社会福祉法人麦が進めるグループホーム青色の麦建設を支援するため、広くご支援を呼びかけることとしました。つきましては、皆様のご支援ご協力をお願いする次第です。

誠に勝手ながら、ご寄付につきましては一口2,000円とさせていただきます。

★振替用紙の通信欄に「寄付金〇〇口」とお書きください。

麦の会 振込先 郵便振替 00810-0-99152 名義 障害者とともに歩む「麦の会」

★麦の会への寄付金は、寄付金控除の対象となりません。寄付金控除を希望される場合は、社会福祉法人麦へ寄付金申込をしてください。

社会福祉法人麦 振込先 郵便振替 00890-0-203914 名義 社会福祉法人麦

【連絡先】

瀬戸市中品野町606番地の1 七色の麦内 障害者とともに歩む麦の会 0561-41-3415

瀬戸市上品野町1354-12 社会福祉法人麦 0561-41-4124 FAX 0561-41-3766

～ 秋はバザーの季節ですね♪ ～

来る福招き猫祭り =^_^=

1日目はあいにくの雨、もしかしたら明日は台風で中止になるかもという情報も聞こえてくるような日でした。“お客さんが来なかったらどうしよう…あんなにネコミミを仲間が作ってくれたのに…”と不安ばかりでした。

去年は文化センターのホールの中のみでしたが、今年は会場の外で販売をしてもいいとのこと。そのおかげで、雨の中でもたくさんの方が来てくれました。

「毎年来てるよ！これ今年初めてだよね？」と麦の里の新色のネコミミに気づいてくださる常連さんがみえたり、つけるのを嫌がっていた女の子が、つけたらニコッとして手を振ってくれたり、髪の毛の短いお兄さんが「お姉さんがつけてくれるなら。」とキメキメの髪の毛に可愛いネコミミをつけてくれたりと、嬉しい出会いがたくさんありました(∇∇)。東京からツアーで来られた団体のお姉さま方は、黄色いエプロンズさん（麦の裁縫上手さん）が作った猫のグッズを気に入って下さり、瀬戸で作った猫は遠くの東京へと旅立っていきました♪

2日目は天気予報通り台風。招き猫祭りもネコミミ販売も中止…また来年リベンジです！
(やな)



市民交流フェスタ

毎年恒例の交流フェスタに行ってきました。仲間の様子はというと…。現地にまだ着いてもないのに例のごとく、車中では待ちきれない様子で、はしゃいでおりました。(おいおい…)先発隊が早めに出て店番をしてくれていたのの後発隊は交代しなくちゃいけないのに、ステージの方に座ってるし。(おいおい…)それでも店番してくれた仲間もしばらくしたら目線は完全にステージの方だし。(おいおいおい…)みなさ～ん、お仕事してください！！といったかんじで。仕事よりも音楽やダンスの鑑賞をしたり、スタンプラリーをしてお土産もらったり、だいぶ楽しんでいました。そんなバザー会場の一方、4階では工作コーナーがあり、“牛乳パックでビックリ封筒を作ろう”で子供たちに熱心に作り方を教えている、麦の里の仲間の姿がありました。昼休みにも作る練習をし、自主練習までしてきた仲間もいてその成果が発揮されていました。(拍手)

どこに行っても存分に楽しんでくれている仲間を見てうれしく思った一日でした。

(み)

他 ぬくもり祭り、くわの実祭り、アニモ祭り、が丘エコフェス、道の駅 元気な朝市、瀬戸福祉マルシェへも出品、参加させていただきました、ありがとうございました！



仲間紹介

さぶりあき
佐分利 晶さん

麦に来た頃は、頭の上で2つ結びをした髪型がチャームポイントで、トレードマークだった晶さん。現在ではショートヘアが似合う、大人の女性になりました。休日明けには、姉にマニキュアしてもらい、そのことを嬉しそうに話しています。

どんなことにも積極的で、好奇心旺盛。「晶がやるか?」「晶がやる!」と、一番に右手を挙げて挑戦しています。車いすの彼女が「晶も歩く!」と言われたときには、びっくりしましたが、叶えてあげたい!となんとか試行錯誤しています。以前はやりたいことばかりで、譲れないこともありましたが、今では「譲る!」という発言もよく聞こえてきます。

元気がない人を見ると、背中をトントン。泣いている人がいると、一緒になって泣いたり、困っている人を見かけると「一緒にやろうか?」とよく気が付く優しい彼女。ただ、ほかの人がどこかに足をぶつけて、「痛い!」と言うと、「大丈夫?」と言いつつも大笑いしているなんてことも……。また、着ぐるみのマスコット、動物が苦手で、とても怖がる姿すら愛らしいです。

3人姉妹の末っ子で、甘えん坊な一面も。ハグが大好きで、遠くから職員の名前を呼び、両手を広げて待っています。ハグをすると、ぎゅっと力強く、本当に嬉しそうな笑顔。その顔が見たくて、ついついハグをしてしまいます(笑)「えっ!!」「あの一、あのね!」「あっ!思い出した!」「忘れてた!」等多くの口癖がありますが、その中でも彼女の「もう1回言って!」は、1回では収まらず、結局何回も言わせるやりとりは常日頃、言われるたびに喜んでいきます。そんな彼女とのユーモアと愛らしさが職員も大好きで、よくお喋りを楽しんでいきます。

晶さんのキラキラしたその瞳には、多くの可能性を感じます。彼女のその好奇心旺盛な発言から、職員一同顔を見合わせて、「叶えてあげよう」と一致団結できる場面が度々あります。その笑顔が見たくて。

#アグネスコラム

日頃介助している皆さん、お疲れ様です。介助されている側の皆さんも、お疲れ様です。きっと皆さんには当てはまらないかもしれませんが、あなたが車いすを押す時、誰かを誘導する時、スーパーで買い物をする時のようではありませんか?あなたの都合で行きたい場所へ、彼らの要求、要望や選択を無視していませんか?何の躊躇もなく車いすのグリップを握っていませんか?誰に対しても声を掛けること、耳を傾けること、心に向けることを忘れてはいけません。介助される側の人も、遠慮をして言いたいことを諦めていませんか?今一度考えてみてはいかがでしょうか。歩み寄ることによって、違った景色が見えてくるかもしれません。

職員のつぶやき

『仲間のレクリエーション思うことあれこれ』

創設当初の麦の里は、季節を問わずに行事が多かった。夏の1泊旅行、「鮎の日」（鮎釣り名人の某父様の「仲間に美味しい鮎を食べさせたい」実現。長良川河原で日帰りキャンプ）、秋のふれあいバザー、冬の餅つき大会。あの頃は行事＝レクリエーションの感覚。大勢のボランティアが集い交流を楽しんでいた。まさしく人の輪が広がっていった古き良き時代。年末には父母も一緒になって「忘年会」。ボランティアの方々に支えられて、夜は宿泊までしていた。（もちろん、あの上品野小学校の旧校舎で!!）

無認可作業所時代の後半、仲間が増えたりして1泊旅行が無くなった後は日帰りで東山公園やナガシマの遊園地、さらに鈴鹿サーキットにも出掛けた。1度だけだったが知多半島での「地引き網」体験にも挑戦したことがある。

ただ、回を重ねる中で「レクリエーション」はつくづく難しいと感じることが多くなった。一つ一つのレクリエーションの取り組みの中で、みんなと一緒に楽しむことの難しさ、みんなと一緒にでは、なかなか重度の障害者の思いをきめ細かく実現することの難しさを改めて感じるようになったからだ。人数が増え、集団の規模が大きくなってからは、さらにその思いが強くなった。

今年度AグループBグループで、「1人ひとりの仲間の希望を実現するレクリエーション」の取り組みを実現することができた。「集団行動」が苦手な仲間たちには以前から実現していたが、その流れが定着し、今回は実に1人1人、各々の希望を口にして、それを実現するべくレクの計画を立てたのだ。それぞれユニークで、1人1人、本当に良い顔をして出掛けていき、そして満足した表情で帰ってくる。

しかし、そんな中でも、やはりBグループの仲間たちには難しく、「自分の希望を実現する」以前の段階の仲間たち、「言葉による意志伝達以前の仲間」＝「希望を言葉にすることが難しい段階の仲間」であることに気づかされた。

ある仲間は、最初「お弁当を作ってピクニック」を選んでしたが、Aグループの「電車のお出掛け」を耳にしたらしく、途中から「電車のお出掛け」に変わってしまった。最後まで迷う様子もあり、職員もお母様もギリギリ悩んだ末、『次回の計画では変更は無し』という約束で今回の「変更」を認めてみた。恐らく、彼女はどちらのレクでも最終的には楽しく行って来たに違いないし、「みんなで決めた」というルールの下で、変更させない方法もあったであろう。

Bグループの仲間たちにとっては「自分の好きな事が出来るレクの時間」が有ることが分かるまでに、まだまだ沢山の回数が必要な仲間も多い。平たく言えば同じような体験を何度も繰り返すことで、「自分の楽しみ」を確認することが大切。そして、当然、言葉の未熟な仲間たちとともに「自分の好きなことをする」体験を積み重ねる職員の力量が問われる取り組みなのだ。

言葉の出ない、重度、重複障害の仲間を得意とする施設として麦の里を始めて、20年を超えたのだが、レクリエーション一つにしても、まだまだ模索を必要としている。

だが、ここでもまた、仲間の歩みに寄り添って行くしかない、改めて思っている。（渡邊照予）

中品野町 グループホーム七色の麦 思い出の写真館



先日、仲間と外を散歩していると、近所の方から声をかけられ、ステキなプレゼントを頂きました。それは「月下美人」という花。

「たまには香りのおすそわけを！」とオシャレな言葉つきでした♪「今日の夜8時から9時頃に咲くから、部屋中にいい香りがするよ。」ということで、咲くのを楽しみにリビングの一番目立つところに飾って待つことに…。

頂いたのは夕方、咲くまでにはまだ時間がありました。それでもみんなソワソワ。普段は自室で過ごすことが多い仲間も、だんだん花が開いていく様子を、「咲いてきた！いいにおいする！」と教えに来てくれたり、夜も

遅くなってくると、枕を前において横になりながら待っていました。各々で過ごすことの多い仲間たちも、この時ばかりはと一緒に並んで、少しずつ少しずつ開いてくる蕾を見つめていました。

七色の麦には、視覚障害のある仲間も多く生活しています。目の見えない仲間とどうやったら植物を一緒に楽しめるのか、職員としては悩むものです。普段なら触って感触を確かめたり、はっきりした色なら分かる仲間とは色当てクイズをしたりはしますが、なかなか職員としてもどんな花かを伝えることは難しく…。それでも今回の月下美人は見た目の美しさはもちろんですが、香りも楽しめるとのこと！！触って、顔を近づけて香りを確認。視覚障害のある仲間も思い思いに楽しむことができました(*^▽^*) 楽しむ余り、顔を近づけすぎて、鼻に花粉がついて、みんなを笑わせてくれた仲間もいましたが(笑)

「あでやかな美人」という花言葉は本当にぴったりで、そのはかない美しさにみんな魅了されました。夜には満開になった花も、朝になるとしぼんでしまいました。それでも「昨日は綺麗だったね！すごかった！」とみんなの大切な思い出となりました。貴重な経験に感謝しています！！

最近のご近所付き合いが少ない中、仲間の姿を見かけると、名前を呼んでくださったり、育てている植物や魚のこと教えてくださったり、そんな地域の方とのつながりが嬉しく感じる今日この頃です。(やな)



お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◆◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◆

賛助会員新規：青山岸江 渡辺奈美

賛助会員更新：岩田葉子 大野芳治 中島聡 竹原正明 川上美穂子 坂本優子
園田景子 小口美佐子 浅井洋子

◆◆バザー用品等を提供していただきました◆◆

土屋しげこ 野呂菊代 匿名希望1名

◆◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◆

聖カピタニオ高校（バスケットOG会） 宮下洋子 ウェルフェアボウリング実行委員会
高橋仁布子 蒲美津代 效範小学校同窓会傘寿を祝う会 幹事 水谷&丹羽 匿名希望9名

—お詫びとお断り—

賛助会員の申し込み、バザー用品、また寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。申し訳ございませんが、御了承下さい。 (11月9日現在)

はだし工房さんに 劇を観に行ってきました！

ご招待ありがとうございました。
歌に、劇に仲間たちと楽しいひとときを過ごすことができました！！



2018年度の冬の物資販売の報告

今回の売上は、1,347,855円（約135名）でした。

多くの皆様にご協力頂きましたことを、心から感謝申し上げます。ご協力ありがとうございます！

正職員・パート短時間アルバイト大募集!!

(夜勤、遅番、可能な女性も大募集!!)

社会福祉法人麦では、新事業として第二グループホーム&第二麦の里を開設する予定です。それに伴い職員を募集しています。麦の里をはじめ、開設する施設でのスタッフを男女問わず募集しています。詳しくは麦の里までお問い合わせ下さい!! 例:早朝2時間・夜間2時間・週1可

今後の予定

12月1日	麦の会 役員会 元気な朝市出店予定
5日	わいわいセール出店予定 ぬくも里子育てクラブ出店
7日	せと福祉マルシェ
8日	麦の会 定例会 やすらぎ福祉クリスマス会
9日	ふれあい朝市出店予定
11日	ゼロシートキャンペーン
12日	もちつき大会
25日	北山地区廃品回収
28日	仕事収め
29日~	麦の里 冬休み

1月3日	麦の里 冬休み
4日	仕事始め
11日	ゼロシートキャンペーン
12日	お楽しみ会
13日	ふれあい朝市出店予定
26日	麦の会 役員会
27日	北山地区廃品回収予定



やすらぎ会館 木曜日 開催日

12月	*1月*
6日 午後	10日 午前
13日 午前	17日 午後
20日 午前	24日 午前
27日 午後	31日 午後

※ 変更になる場合もあります。

午前: 10:00 ~ 11:30
午後: 13:30 ~ 15:00

会場

住所: 愛知県瀬戸市川端町1-31

電話: 0561-84-2011

パン、炭、EMボカシ等仲間と接客販売しています。是非仲間たちに会いに来て下さいね。

障害者とともに歩む 麦の会
生活介護事業 及び
就労継続支援事業B型 麦の里
共同生活援助事業 七色の麦
〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
Mail nakamanowa@mugisato.or.jp

編・集・後・記

そろそろ来年の目標を立てる時期になりました。一年を振り返った時に、見える景色が楽しみです。大切な人たちが無事に年を越せるよう願います。大切な何かを見失わないよう少しでも早起きするなり、心に余裕を持てるよう、続けて精進していきます。(古謝)